

浜通り平坦部における夏秋期～秋冬期 施設花き栽培の実証(楡葉町)

福島県農業総合センター 生産環境部 福島市駐在

事業名 福島県営農再開支援事業

小事業名 営農再開へ向けた作付実証(県による実証研究)

研究課題名 既存研究成果を活用したトルコギキョウ栽培体系の実証

担当者 鈴木洋平、野田正浩、松木伸浩、柳田和弘、根本知明

I 実証技術の解説

1 要旨

避難指示区域において、地域の協力のもと営農再開に向け既存研究成果等を活用した実証栽培を行い、地域の営農再開等を進める。

本試験では、花きによる営農再開を希望する花き栽培未経験者と協力し、通り耕作により現地ほ場(楡葉町上繁岡、除染方法:表土5cmはぎ取り)で夏秋期(トルコギキョウ)～秋冬期(ストック)施設花き栽培を実証した。夏秋期のトルコギキョウ栽培では、土壌分析に基づく適切な施肥及び高温期の遮光技術により日持ち性の高い切り花生産を実証した。

- (1) トルコギキョウ(定植苗:406 穴、種子冷蔵)は、5月下旬定植、6月中下旬定植のいずれの作型においても品質の高い切り花が得られた(表1、図1)。
- (2) トルコギキョウ切り花の日持ち日数は、8月上旬採花で 14.5～17.6 日となり、高温期の採花であっても十分な日持ち性が確認された(図2)。
- (3) スtock(定植苗:288穴4粒まき、八重鑑別2回実施)は、9月中旬定植で12月中旬から採花が可能であった。本試験により、楡葉町において5月から1月までの夏秋期～秋冬期施設花き栽培体系が実証された(図3)。
- (4) 定期的な薬剤散布により、通り耕作であっても主要病害虫への対応が可能であった(データ省略)
- (5) 施設管理及び栽培管理の一部自動化等により、片道1時間の通り耕作による栽培が可能であった。本試験で管理の自動化にかかった経費は、年間 45,547 円/a であった(表2)

2 期待される効果

- (1) 浜通り平坦部の営農再開に際し、花き(トルコギキョウ、ストック)を導入する場合の実践事例として活用できる。
- (2) 避難先からの通り耕作で施設花き栽培による営農をする場合の実践事例として活用できる。

3 活用上の留意点

- (1) 作付け前に必ず土壌分析を実施して施肥を行う。
- (2) 作付けほ場の前作や過去の土壌病害発生状況によっては、作付け前の土壌消毒等を実施する。
- (3) 定植後は、病害虫の発生状況に応じて適宜防除を実施する。

II 具体的データ等

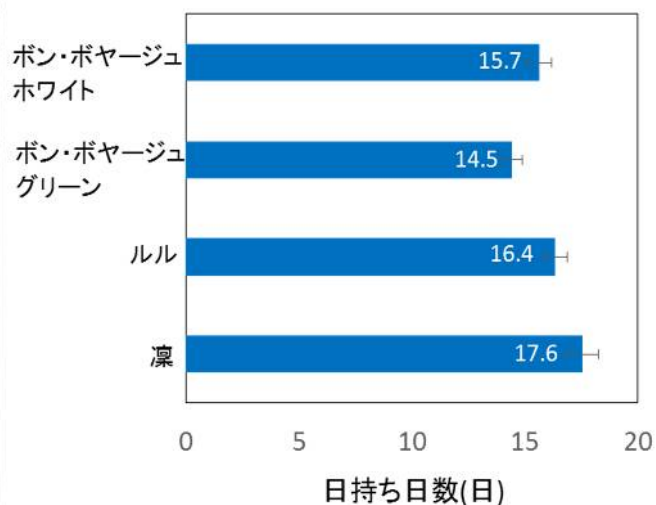
表1 トルコギキョウの切り花品質と採花期

品種名	定植日	切花長 (cm)	節数 (節)	有効花蕾 (花)	調整重 (g)	採花始期	採花盛期	採花終期
ボン・ボヤージュ ホワイト	5月25日	74.2	10.2	11.5	89.9	7月6半旬	8月1半旬	8月2半旬
ボン・ボヤージュ グリーン		73.1	10.3	11.7	67.9	7月6半旬	8月1半旬	8月2半旬
ルル		84.7	12.7	16.5	83.7	7月6半旬	8月1半旬	8月2半旬
凜		80.1	10.9	11.9	98.5	8月1半旬	8月1半旬	8月2半旬
クラウンスノー	6月11日	76.1	11.2	9.3	72.8	8月3半旬	8月3半旬	8月4半旬
ダイヤモンド ピーチ	6月18日	84.2	10.4	7.6	63.3	8月4半旬	8月5半旬	8月5半旬
ボンマリン		74.9	11.2	8.6	50.3	8月6半旬	9月1半旬	9月1半旬
レイナピンク		86.9	10.9	7.7	71.0	8月6半旬	9月1半旬	9月1半旬

※切り花調査日 5月定植品種：8月12日、6月定植品種：9月4日



図1 施設花き実証栽培の様子
(左：トルコギキョウ9月3日、右：ストック12月16日)



※日持ち調査条件：8月10日採花、8月12日～9月2日調査、
気温 25℃、相対湿度約 60～70%、12時間照明

図2 トルコギキョウ切り花の日持ち日数

品目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トルコギキョウ(5月25日定植)		○			■							
トルコギキョウ(6月11日定植)			○		■							
トルコギキョウ(6月18日定植)			○		■							
ストック(アイアン)					○	○			■			
ストック(カルテット)					○	○				■		

○：播種 ◎：定植 ■：収穫

図3 檜葉町におけるトルコギキョウとストックの栽培歴

表2 一部施設、栽培管理自動化に係る主な経費の例

資材用途	経費 (円/a)	内訳
自動灌水	19,280	灌水タイマー、電磁弁、スクリーンフィルター
サイド自動開閉	16,133	くるふぁみソーラーセット
循環扇自動稼働	10,134	循環扇、循環扇タイマー

※償却期間5年とした単年度経費

III その他

1 執筆者 鈴木洋平 2 実施期間 平成27年度

3 活用した技術のポイント(参考文献・資料等)

(1) 「トルコギキョウの切り花の花持ちを良くする栽培・出荷方法」(平成24年度普及に移しうる成果)